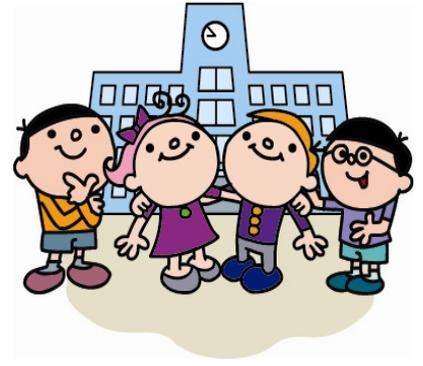


# 統合協議会ニュース



祝津小学校・高島小学校統合協議会  
《第3号》平成25年3月発行

## ★第3回統合協議会を開催しました★

2月20日（水）に第3回統合協議会を開催しました。2回目となる通学路の点検状況や新しい学校づくりに向けた教育目標の提案などについて報告がありました。

### 通学路の点検と見守り活動

事務局から、降雪期の通学路の状況を確認するため、2月1日に2回目の点検を実施した旨報告がありました。当日は、道路の除雪がなされており、バス停を覆うような雪はなかったが、今後、道路管理者やバス事業者には通学路の安全確保のため、状況に応じて除雪の要望をしていくこととしました。

また、祝津地区の通学時の見守り活動については、児童と同じバスに乗車して北山中に通う生徒や通勤される方を含め、地域の皆さんで高島小に通う児童を見守っていただけるよう、回覧版で周知を図り協力をお願いすることとしました。

### 児童交流について

高島小の日下部委員から、昨年11月22日に実施した4回目の児童交流の様子や、1月25日に予定していた5回目の交流は、高島小でインフルエンザが流行したため、中止となった旨報告がありました。

吉田会長から、5回目ができなくて残念だったが、これまでの交流で子どもたちは十分仲良くなることができたと思うとの説明がありました。

### 新しい学校づくりに向けた取組

#### 教育目標は、「ゆたかに学び ひとみかがやく たかしまの子」

高島小の加藤教頭から、新しい学校づくりの取組について提案がありました。

前回の統合協議会で報告した、両校の保護者や地域の方などへのアンケートに続き、12月に実施した両校の児童へのアンケート結果について報告があり、その中で、学校で身につけておいたらよいこととして、児童からは「友だちにやさしくする」や「学校のきまりをまもる」などが多くあげられていました。

そして、これら皆さんの想いを受け止めた新しい教育目標として『ゆたかに学び ひとみかがやく たかしまの子』が示され、統合協議会で了承されました。今後、地域の特性を生かした教育活動など具体的な教育内容などについては、引き続き両校の教員で話し合っていくこととなりました。



第4回統合協議会は、3月25日（月）午後6時30分より高島小で行います。傍聴希望の方は、事前に事務局までご連絡ください。

◆問合せ◆ 事務局 小樽市教育委員会適正配置担当  
電話 0134-32-4111(内線 533) FAX 0134-33-6608  
Eメール gakkō-tekisei@city.otaru.lg.jp

## 新しいPTAの会則と組織

事務局から、4月以降のPTA会則について、両校で検討した結果、高島小のPTA会則でスタートする考えである旨報告がありました。高島小の本間委員からは、統合後のPTA総会で会則を見直すこともできるとの説明のほか、新しいPTA組織では、祝津地区の保護者にも役員の一角を担ってほしいと考えている旨説明がありました。



## ◆ 降雪期の通学路の点検（現祝津小校区）◆

2月1日に、吉田会長、木村副会長、高島委員（祝津町会長）、佐藤委員（祝津小PTA会長）で通学路の点検を行いました。



## 2月16日 祝津小学校閉校式

2月16日(土)の午前11時から、祝津小体育館で『祝津小学校閉校式』が行われました。北海道教育庁後志教育局長や北海道議会議員、小樽市議会議員などの来賓をはじめ、保護者や町会、祝津小にゆかりのある方など約280名が参加されました。

式の中で行われた「児童のこぼれ」では、8名の児童が大きな声で元気よく、“137年ありがとう、祝津小学校”と述べ、その後、参加した皆さんで校歌を斉唱しました。最後に、木村校長先生から中松小樽市長に校旗が返納され、式は終了しました。



8名の児童のうち、2名が3月に卒業し、6名が4月から新しい高島小に通います。